



原発事故の責任を誰も取らなくてよいのか

東電刑事裁判

不当判決

「日本と原発」河合弘之監督の最新作



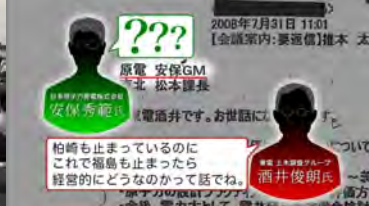
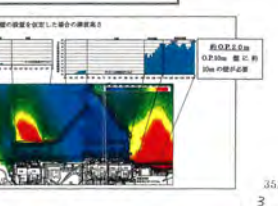
監督 河合弘之 弁護士
脚本・編集・監督補 拝身風太郎

構成・監修 海渡雄一 弁護士
企画 福島原発刑事訴訟支援団・福島原発告訴団

音楽 新垣隆
協力 東電株主代表訴訟

©Kプロジェクト

福島原発事故の責任を問う刑事裁判は控訴審へ



敷地南側の津波高さ (0Pm)			
海岸前	南側道路	敷地 OP10m	#4R/B
7.635	13.979	15.707	12.604

被告人全員無罪！
2019年9月19日、
福島第一原発事故の刑事責任を問う判決が
東京地方裁判所104号法廷で下された。

司法犯罪とも言える不当判決の内容は
法廷で示された証拠や
証人の証言と矛盾する。

この裁判がなければ永遠に葬られていた
真実の数々に圧倒される
必見の33分間!!



「国の原子力政策に忖度した判決だ」
——検察官役の指定弁護士

『東電刑事裁判 不当判決』
2019年/日本/33分/© Kプロジェクト
監督:河合弘之/構成・監修:海渡雄一/音楽:新垣隆
脚本・編集・監督補:拝身風太郎
企画:福島原発刑事訴訟支援団・福島原発告訴団
協力:東電株主代表訴訟

<https://shien-dan.org/>